

きずな

NO. 187 2017-12

こんにちは **日本共産党**
中村れい子 市政報告です



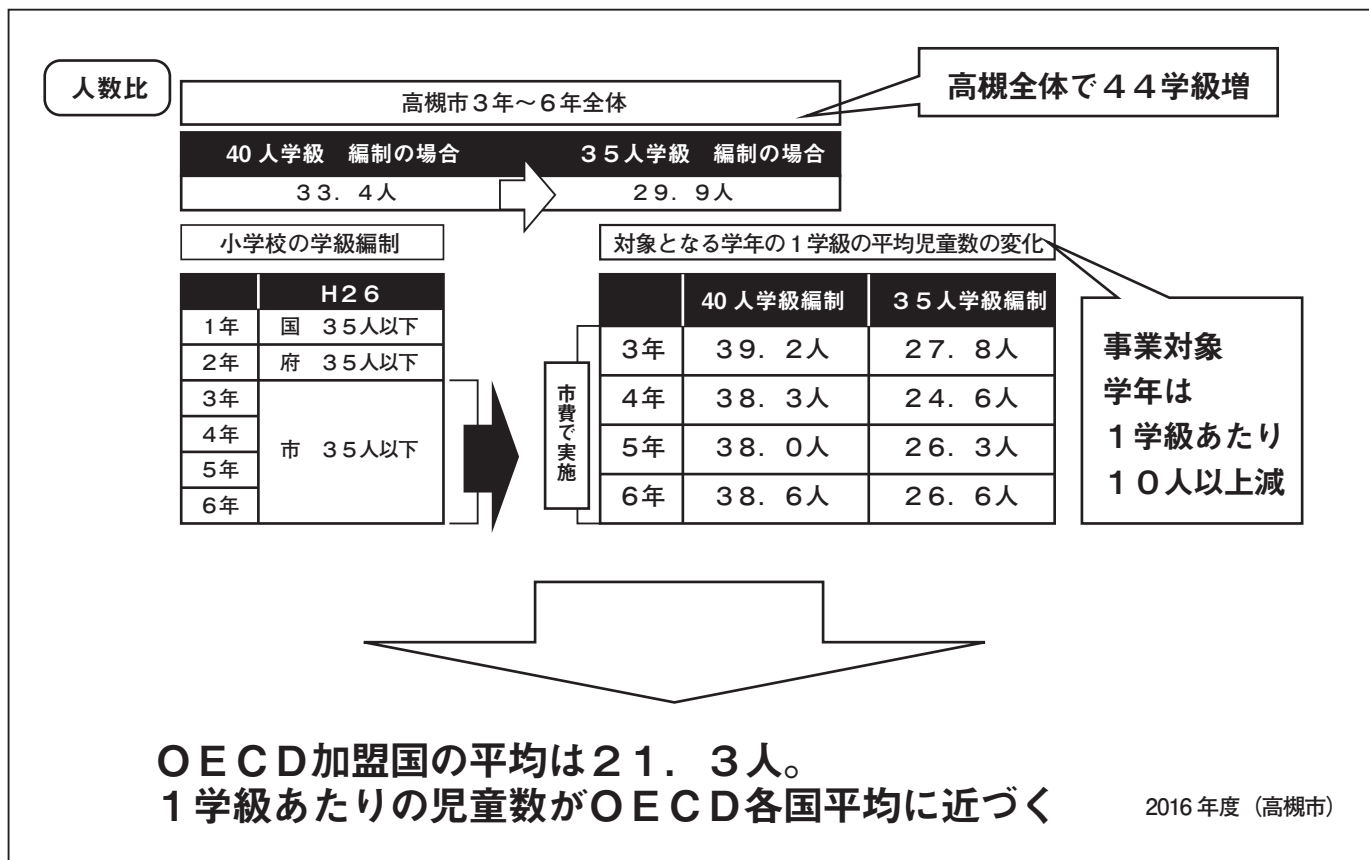
発行：日本共産党高槻市議員団 市会議員・中村れい子 事務所/☎569-1114 高槻市別所中の町3-7 ☎681-8480 自宅/古首部町2丁目15-8-606 ☎685-6636

高槻市は2012年4月から小学校全学年で、35人以下学級を実施しました。小学1年は国、2年は大阪府、3年から6年は高槻市が独自に実施しています。その結果、1クラスの人数は、40人以下だと平均33・4人ですが、35人以下だと平均29・0人になります。その効果として教室が広く使え、けがやストレスが少くなり、保健室に行く子どもが減少したことや、先生によるいじめの認知件数が増えています。また、学力についても向上していることがあげられています。

子どもからは、「先生に質問しやすい」「落ち着いて授業が受けられる」「みんなが活躍できる」などの声があります。先生からは「人数が少ないので、1人一人のスペースが確保され、ぶつかるなどのトラブルが減少した」「児童1人一人に向き合う時間が増えた」など出されています。昨年度は1年契約（3年間延長できる）の教師36人、週4日勤務の教師10人、今年度は33人と、10人を市で雇用しています。小学校全体で620クラスあり、35人以下学級で43クラス増えています。

35人学級の効果

35人学級での学級規模の改善



35人学級での効果

保健室来室児童の減少

対象学年全体で見ると、保健室への来室児童数が大幅に減少

2012年度	2016年度
16,894人	13,188人

➡ 3,706人減少

国の責任で実施を

全国の小中学校の35人以下学級の割合は、小学校3、4年生で87・4%、小学校3年生から中学校1年生まで8割以上、一番低い中2でも65・5%です。

全国に広がる一方、必要な教員数を非常勤でまかなう自治体も多く、正規雇用にするには財政的に国が責任をもつ「基礎定数」の改善で35人以下学級を進める必要があります。

城跡公園の平和記念碑や戦争遺跡を わかりやすく再整備を

兵舎跡を教育・文化に利用 戦争から平和への願い

城跡公園には陸軍の
工兵第四聯隊の施設が

あった」と記されてい
ます。

1909年に伏見より
移転され1945年の
終戦までありました。

終戦時には1825人
の兵士がいました。工
兵施設は高槻市に払い
下げられましたが、高
槻市史には「かつて工
兵隊へ用地を寄付した
経緯を明示しつつ、猛
烈な払い下げ請願運動
を展開したのであつ
た。その結果、第一中
学校や教育研究所、母
子寮を旧兵舎に設置す
ることができたのであ
り、市民グラウンド・島
上高校などの教育・文
化・スポーツ施設が
次々と設けられ、平和
な郷土建設にふさわし
い姿へと転生したので

高槻市長の要請によ
り、被爆庁舎の前庭の
敷石が広島市からいた
だきました。当時の広
島市長の「この石が核
兵器の廃絶と、世界の
恒久平和の実現という
広島悲願を訴える生
き証人として高槻市民
のみなさんと生き続
けることを願っていま
す」との言葉が添えら
れています。

「高槻市原爆被害者
の会」が植樹された広
島の被爆アオギリ二世
や被爆クスノキ二世な
どの平和記念樹もあり

います。説明板には「過
去の悲惨な戦争を再び
くりかえすことのない
ように、高槻市民の平
和モニュメントとして
保存する」とあります。

広島庁舎の被爆の石 核兵器廃絶への思い託して

高槻市長の要請によ
り、被爆庁舎の前庭の
敷石が広島市からいた
だきました。当時の広
島市長の「この石が核
兵器の廃絶と、世界の
恒久平和の実現という
広島悲願を訴える生
き証人として高槻市民
のみなさんと生き続
けることを願っていま
す」との言葉が添えら
れています。

ます。

城跡公園の再整備が
行われます。その際、
市民団体のみなさんが
要望されているように、
平和記念碑や平和記念
樹、戦績跡などを残し、
市民にわかりやすい整
備をすることが必要で
す。



安満遺跡公園が 2019年に一部開園



2019年 (一次開園)



2021年 (全面開園)

市のパンフには「稲作の技術を携えた弥生時代の開拓者たちが北部九州から到来し、近畿地方でいち早くこの地にムラを拓きました。農耕民族である弥生人は力を合わせ水田を拓き、ムラを広げ、定住生活を営んできました。高槻に定住した市民第1号といえるかもしれませんが」としています。

安満遺跡は、住居を建て環濠をめぐらせた「居住域」、水田のある「生産域」少し離れたところには「墓域」があります。この3つがそろって見つかっているのは、全国で安満遺跡だけです。弥生人の足跡も見つかっており、歴史のロマンを感じます。

11月26日には、「安満人倶楽部」主催のフェスティバルが行われました。子どもたちが、雨乞いの踊りをついたり、古代米や火おこしを体験したりと盛りだくさんのイベントでした。

安満人倶楽部は市民活動プロジェクトとして公園計画地で活動を進めていきます。個人の集まりから始まったプロジェクトで今年4月から「安満人倶楽部ーあまんどクラブー」で活動されています。

事前に必ず連絡を
ください

市会議員
中村れい子

市政相談日は
毎月、第2土曜日です



場 所：中村れい子事務所 時 間：朝10時～昼12時まで
別所中の町3-7 TEL 681-8480/自宅 TEL 685-6686